

各 位

上場会社名	株式会社 富士テクニカ
代表者	代表取締役社長 和久田 俊一
(コード番号)	6476)
問合せ先責任者	財務部長 村上 正明
(TEL)	055-977-2300)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年3月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,515	△2,611	△2,732	△4,264	△2,900.65
今回修正予想(B)	6,220	△2,887	△2,920	△4,757	△3,236.02
増減額(B-A)	705	△276	△188	△493	
増減率(%)	12.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	15,832	396	257	299	37.34

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,313	△1,625	△1,753	△4,388	△2,985.00
今回修正予想(B)	5,108	△1,913	△2,023	△5,556	△3,779.55
増減額(B-A)	795	△288	△270	△1,168	
増減率(%)	18.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	12,483	236	8	49	6.12

修正の理由

1. 売上高について

海外への出荷手配を決算日の直前に実施していた一部の案件について、従来予想の作成時点においては売上の計上時期が翌期になると認識していたものの、その後の決算集計作業の過程において当期の売上計上となることが判明したことから、従来予想を上回る見込みとなりました。

2. 営業利益および経常利益について

仕掛中の全ての案件について再度採算見込みを精査した結果、仕掛品評価減(売上原価)が増加したことから、従来予想を下回る見込みとなりました。

3. 当期純利益について

個別業績において、当社子会社である株式会社富士アセンブリシステムに対する債権の一部について取立不能または取立遅延の恐れがあることを認識し、貸倒引当金を追加計上することとなったため、従来予想を下回る見込みとなりました。

なお、貸倒引当金の詳細については、本日開示の「債権の取立不能または取立遅延のおそれによる特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上